

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2020 年 第 39 週 (9月21日~9月27日)

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3 人 類型 患者 3 人、血清型 O157 3 人
四類感染症 E 型肝炎	1 人 推定感染地域 国内
レジオネラ症	3 人 病型 肺炎型 3 人
五類感染症 後天性免疫不全症候群	2 人 病型 無症状病原体保有者 2 人
梅毒	3 人 病型 早期顕症 期 1 人、早期顕症 期 2 人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点報告疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下の状況で推移している。眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 4 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**無菌性髄膜炎** 1 人の報告があった。

- この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当
TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。
- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml>) で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第39週)

(2020年9月29日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		5	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	72			
四類感染症					
E型肝炎	1	21	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症		1	マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	75
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		23	侵襲性肺炎球菌感染症		49
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		6	水痘(入院例に限る)		10
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		55	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	3	106
急性脳炎		22	播種性クリプトコックス症		8
クリプトスポリジウム症			破傷風		4
クロイツフェルト・ヤコブ病		2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		26	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	2	25	百日咳		93
ジアルジア症			風しん		4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		11	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
指定感染症	新型コロナウイルス感染症 * 2				

累計は診断日で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

* 2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

全国・関東情報

第37週 (9月7日～9月13日)

令和2年9月30日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は3週連続で増加し、都道府県別では千葉県(0.01)、京都府(0.01)、兵庫県(0.01)から報告があった。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告はなかった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(2.40)、沖縄県(0.35)、山口県(0.15)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(0.48)、沖縄県(0.44)、鹿児島県(0.43)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.00)、長崎県(1.93)、宮崎県(1.83)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(4.56)、香川県(3.82)、宮崎県(3.78)である。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は高知県(1.46)、鹿児島県(1.09)、沖縄県(0.59)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.08)、高知県(0.07)、静岡県(0.06)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山口県(2.15)、熊本県(2.12)、岡山県(1.46)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は和歌山県(0.17)、沖縄県(0.15)、高知県(0.14)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は石川県(0.40)、大分県(0.27)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。東京都から2例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2020年 第37週(9月7日～9月13日): 通巻第22巻 第37号 より

<関東情報>

		2020年 37週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	4	2	-	-	-	-	2	-	-
	定点当たり	0.00	0.00	-	-	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症	報告数	173	7	-	-	-	3	-	3	1
	定点当たり	0.05	0.01	-	-	-	0.02	-	0.01	0.00
咽頭結膜熱	報告数	542	124	17	5	6	34	16	27	19
	定点当たり	0.17	0.13	0.23	0.10	0.11	0.21	0.12	0.10	0.09
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,775	420	41	19	19	63	79	107	92
	定点当たり	0.56	0.44	0.55	0.40	0.35	0.39	0.60	0.41	0.42
感染性胃腸炎	報告数	5,935	1,850	127	36	96	403	206	588	394
	定点当たり	1.88	1.95	1.69	0.75	1.78	2.50	1.57	2.27	1.78
水痘	報告数	336	79	2	1	7	25	14	15	15
	定点当たり	0.11	0.08	0.03	0.02	0.13	0.16	0.11	0.06	0.07
手足口病	報告数	437	77	5	2	3	14	9	28	16
	定点当たり	0.14	0.08	0.07	0.04	0.06	0.09	0.07	0.11	0.07
伝染性紅斑	報告数	37	14	3	-	-	7	-	3	1
	定点当たり	0.01	0.01	0.04	-	-	0.04	-	0.01	0.00
突発性発しん	報告数	1,601	543	20	34	32	111	76	150	120
	定点当たり	0.51	0.57	0.27	0.71	0.59	0.69	0.58	0.58	0.54
ヘルパンギーナ	報告数	1,118	104	7	3	3	33	8	33	17
	定点当たり	0.35	0.11	0.09	0.06	0.06	0.20	0.06	0.13	0.08
流行性耳下腺炎	報告数	191	69	4	4	4	19	9	15	14
	定点当たり	0.06	0.07	0.05	0.08	0.07	0.12	0.07	0.06	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	152	64	8	1	5	12	14	8	16
	定点当たり	0.22	0.31	0.47	0.08	0.36	0.29	0.41	0.21	0.32
細菌性髄膜炎 #2	報告数	3	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	8	4	-	1	-	1	1	-	1
	定点当たり	0.02	0.05	-	0.14	-	0.09	0.11	-	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	31	6	-	1	-	1	2	2	-
	定点当たり	0.06	0.07	-	0.14	-	0.09	0.22	0.08	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.00	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、サーズコロナウイルス 2 (SARS-CoV-2) による急性呼吸器疾患です。2019 年 12 月に初めて中国で報告され、その後世界中に流行が拡大し、日本では 2020 年 2 月に指定感染症に位置付けられました。埼玉県衛生研究所においても、2020 年 1 月から行政検査として COVID-19 の PCR 検査を行っています。今回は当所における 8 月 31 日までの COVID-19 の検査状況について報告します。

COVID-19 (疑い及び接触者含む) 症例は、1 月から 8 月 31 日までの期間に 10,882 症例の検体が搬入されました (表 1)。検査症例数は 2 月下旬から増えはじめ、3 月下旬から 5 月中旬にかけて週に 400 症例を超えました。6 月に一旦減少しましたが、7 月上旬から 8 月末までは、3 月下旬から 5 月中旬までと同等かそれ以上となりました (図 1)。

週ごとの陽性率は、検査症例数の第一の波 (1 月~5 月) では、3 月下旬から高くなり 4 月 6 日~19 日にかけて 20% を超えましたが、5 月は 0%~4% まで低下しました。第二の波 (7 月~8 月) では、再び 2%~12% の間で推移しています。

表1 COVID-19 月別検査状況 (2020年)

検体搬入月	検査症例数	SARS-CoV-2 陽性症例数	陽性率 (%)
1月	2	0	0
2月	123	2	1.6
3月	782	59	7.5
4月	2,275	316	13.9
5月	1,687	42	2.5
6月	673	17	2.5
7月	2,137	82	3.8
8月	3,203	150	4.7
合計	10,882	668	6.1

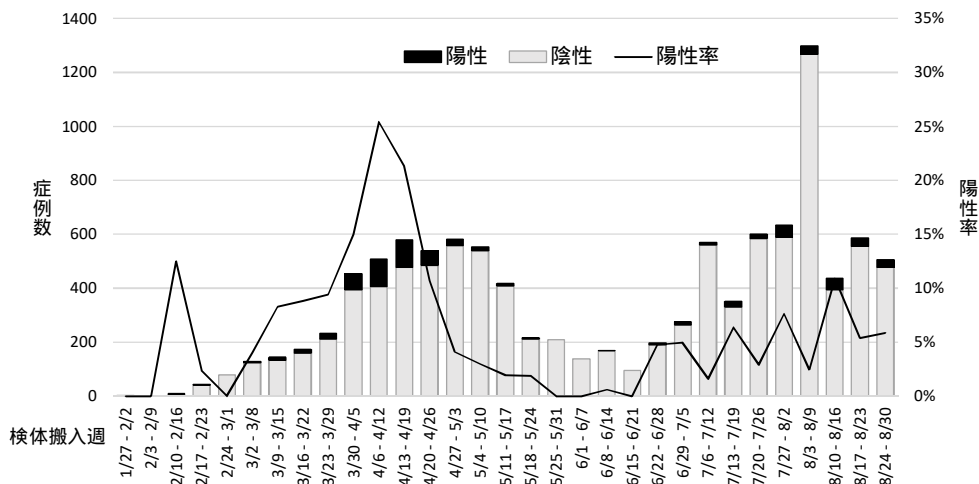


図1 COVID-19 週別検査状況

年代別の検査症例数は、20代の1,496症例が最も多く、30代から50代の各年代が約1,300症例、10代、60代から80代が約1,000症例でした（表2）。また、10歳未満及び90歳以上では、共に約500症例でした。年代別の陽性症例の割合は、1月～5月までは50代20.0%、40代18.4%、70代13.1%の順に高く、6月～8月では20代21.7%、40代15.3%、50代14.5%で、1月～5月と比べて20代の占める割合が高くなっています（図2）。

表2 COVID-19 検査症例の年代別内訳

検査症例数	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
(全期)1-8月	523	955	1,496	1,338	1,354	1,245	988	1,130	1,055	431	10,515
1-5月	151	139	619	651	673	596	524	643	610	201	4,807
6-8月	372	816	877	687	681	649	464	487	445	230	5,708

年代不明症例は除く

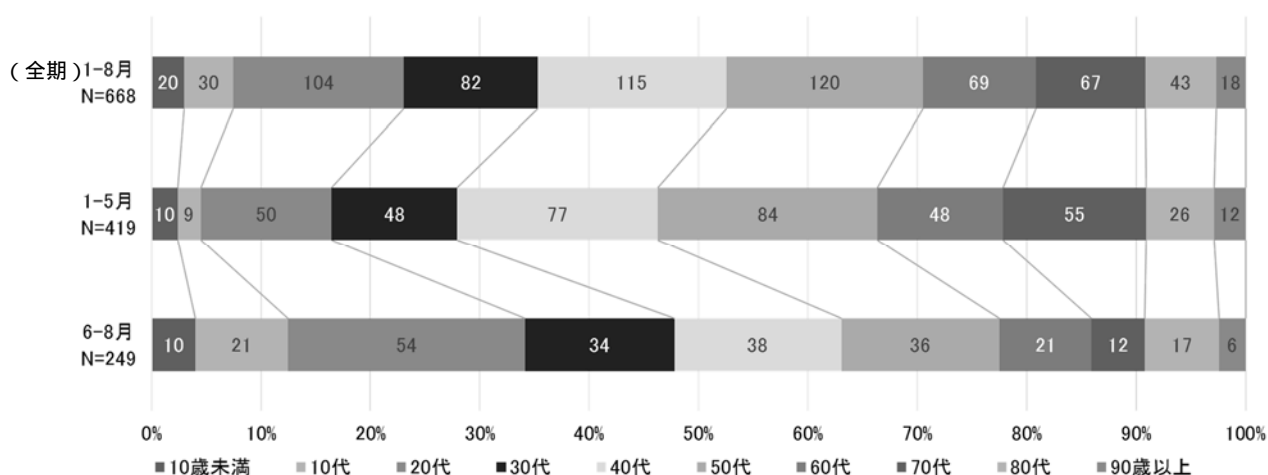


図2 COVID-19 陽性症例の年代別割合
(1月～5月と6月～8月の比較)

なお、埼玉県では新型コロナウイルス感染症総合サイト (http://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/COVID19_sougousite.html) で情報提供を行っておりますのでご参照ください。

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2020年 > 感染症の流行状況 2020年 第39週

感染症発生動向調査 2020年

- [感染症の流行状況 2020年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2020年 第23週](#)

感染症の流行状況 2020年 第39週

2020年第39週（9月21日～9月27日）の要点 令和2年9月30日

定点把握対象疾患の定点当たり報告数は、例年並み以下でした。引き続き、外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	↓	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★	流行性角結膜炎	↓	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン